

サービス介助士 with 手話検定5級対策

受講料

37,800円(教材費込、検定試験料等込)

- ※1 手話検定の検定試験料は含まれません。
- ※2 定価41,040円との差額(3,240円)は椋山女子学園大学が負担しております。

定員 30名

航空・金融・ホテル・鉄道・公務員・流通業界で
注目される資格(障害者差別解消法にも対応)

みなさんは、車いすを使用している方が段差を越えられずに困っていたり、視覚に障がいのある方が道に迷っていたら、すぐに声をかけられますか。このようなとき、お手伝いの方法や心構えを知っていたら、安心して声をかけられますよね。

サービス介助士とは、高齢な方や障がいのある方をお手伝いするときの「おもてなしの心」と「安全な介助技術」を学び、そのような方々に安心していただきながらお手伝いができる人のことです。

サービス介助士取得後、手話検定5級の対策講座も合わせて受講できます。

講師

資格の大原

おおみぞ あきひろ
大溝 明広

11年連続
合格率100%

開講計画 (講義・全3回/各90分) (実技教習・全2回/合計12時間) (OP全2回/各90分)

| 回 | 日付 | 曜日 | 9:40~11:10 | 11:20~12:50 | 13:50~15:20 |
|-----|----------------------------|----|---|-------------|-----------------|
| 1~3 | 7/6 | 土 | ①サービス介助士基本理念 ②高齢者・障がいのある方への理解 ③ホスピタリティ・マインド、介助の心構え、手話 | | |
| — | | | 9:30~17:00 (4・5は計12時間) | | |
| 4 | 日程の詳細は、7/6(土)の講座内でお知らせします。 | | 実技教習1日目 | | }【学外講座】 日程は選択可能 |
| 5 | | | 実技教習2日目・検定試験 | | |
| — | | | 18:00~19:30 | | |
| OP1 | 9/11 | 水 | 手話検定5級 直前対策1 | | |
| OP2 | 9/18 | 水 | 手話検定5級 直前対策2 | | |

■ 合格までの流れ

